



独立行政法人国立病院機構

霞ヶ浦医療センター

病院の概要

開設	1945 年 12 月（2004 年 4 月）
開設者	独立行政法人国立病院機構
院長名	鈴木 祥司
病床数	250 床
標榜科 (26科)	内科、脳神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、腎臓内科、代謝内科、血液内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、リハビリテーション科、病理診断科、乳腺外科
医師数	48名
指導医数	32名
研修医数	基幹型2名、協力型5名

研修医の主な
出身大学

筑波大学、近畿大学 等

外来患者数 | 492.4人/日

入院患者数 | 171.8人/日

募集要項

応募資格 | 2022年3月国家試験合格見込み者

採用人数 | 3名（予定）

試験日程 | 2021年7月ごろ

選考方法 | 面接

処遇	■身給	分：常勤嘱託 与：1年次基本給384,500円 その他諸手当等を含む年収約610万円 (時間外勤務手当は別途支給) 2年次基本給384,500円 その他諸手当等を含む年収約610万円 (時間外勤務手当は別途支給)
	■社会保険	：有り
	■宿舎	：貸与可能（家賃月額5,300円程度）
	■その他	：

病院見学対応状況

- 見学時間…随時
- 対象…全学年
- 宿泊…可能※事前申込み要（無料）
- 問い合わせ先
担当者：管理課 庶務係長
TEL：029-822-5050
E-mail：201-recruit@mail.hosp.go.jp



応募・問合せ先

独立行政法人国立病院機構

霞ヶ浦医療センター

〒300-8585 土浦市下高津 2-7-14

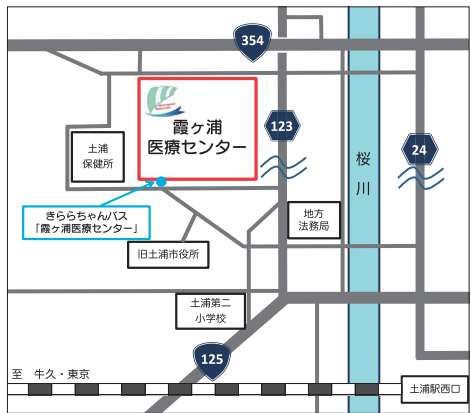
担当者：管理課 庶務係長

TEL：029-822-5050

FAX：029-824-0494

E-mail：201-recruit@mail.hosp.go.jp

URL：http://kasumigauro.hosp.go.jp/



- JR常磐線 土浦駅西口下車
・キララちゃんバス Bコース：亀城公園循環（右回り）約5分
「霞ヶ浦医療センター」下車
- 自動車
・常磐高速自動車道 桜土浦インターから 約10分（4km）
・つくばセンターより 約15分（8.5km）

女性医師支援

- 敷地内の保育園（約30,000～35,000円/月）に優先的に入所できます。保育園は、事前申請すると午後8時まで無料で延長保育が可能です。義務教育開始までは、育児時間制度（2時間/日まで）も利用できます。
- 子育て中の女性医師も複数名在籍しており、毎年、育児時間や育児休業の取得実績もあります。子育て中でも子育て予定でも、霞ヶ浦医療センターは意欲のある女性医師を応援します！

研修プログラムの特色

- ①内科系では、循環器内科・呼吸器内科・消化器内科・総合診療・脳神経内科で充実した研修が受けられます。また、総合診療で、外来研修を行っています。
- ②外科系では、一般外科・整形外科・産婦人科・泌尿器外科・形成外科・眼科などで多くの手術が行われ、症例に恵まれた研修が受けられます。
- ③地域医療では、近くの開業医さんのところで在宅医療を含めた研修を行っています。また、長年にわたり地域医療カンファレンスや他職種（開業医、薬剤師、訪問看護師、ケアマネ、市役所職員、介護施設職員など）合同で行われており、広い視野を得られます。
- ④中規模の市中病院なので、医師同士やコメディカルとの連携がスムーズで、ストレスなく一連の「病院業務」を学習できます。

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 年次	内科 (循環器内科・呼吸器内科・消化器内科)							精神科 (土浦厚生病院)	内科 (一般外来研修) (総合診療科・神経内科)		選択	
2 年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	産婦人科		外科		選択		小児科 (筑波メディカルセンター病院)	救急 (筑波メディカルセンター病院、水戸医療センター) 霞ヶ浦医療センターでの麻酔科研修4週含む			選択	
	地域医療・在宅診療 (週1回)											

専門研修の募集について

専門研修については、当院の多くの診療科で専門研修連携施設としてプログラムに参加予定となっています。詳細が決定次第ホームページ等に掲載予定です。

研修・認定施設一覧

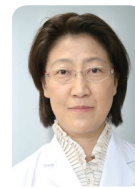
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本乳癌学会関連施設
- ・日本内科学会認定教育関連施設
- ・日本呼吸器学会認定施設
- ・日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設
- ・日本消化器内視鏡学会指導施設
- ・日本循環器学会循環器専門医研修関連施設
- ・日本糖尿病学会教育関連施設
- ・日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設
- ・日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ・日本泌尿器科学会認定専門医関連教育施設
- ・日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
- ・日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設
- ・日本産婦人科内視鏡学会認定研修施設
- ・日本女性医学会専門医制度認定研修施設
- ・日本眼科学会専門医制度研修施設
- ・日本麻酔科学会認定病院
- ・日本病理学会研修登録施設
- ・日本臨床細胞学会認定施設

病院からメッセージ



院長
鈴木 祥司 病院長

当院のコンセプトは、臨床の各分野で頻度の高い基本的疾患・基本的手技を「見たことがある・判る」「触ったことがある・できる」研修医を育てることです。大学病院とは異なり、当院には特殊な疾患とともに、特殊ではないが重要な多くの疾患が集まっています。このような中で、確実に身になる素晴らしい研修・思い出に残る研修を経験させてあげたいと思っています。



研修責任者
福田 妙子 土浦市地域臨床教育センター部長

霞ヶ浦医療センターは、茨城県南部の市中病院で研修を希望される方に適した総合病院です。当院の特徴は、筑波大学の臨床教育センターがあるので大学教員による指導や充実した図書館機能を楽しむことができ、一般病院なのでコモン・デイズを多く経験できることという2つの長所があることです。また、国立病院機構の病院なので安定した処遇を受けられます。医局からは筑波山と霞ヶ浦の眺めを楽しめます。広大な敷地には樹木が茂り、医局はアットホームな雰囲気です。ぜひ霞ヶ浦医療センターで研修医生活をスタートしてみませんか。見学は随時受け付けています。